

活動報告

団 体 名	災害ボランティア 愛・知・人
活 動 名	被災者のための家屋復旧作業及びボランティア受入れの運営支援活動
活動期間	2018/9/6 ～ 2018/11/30
活動の成果	9月の被災以来、屋根上作業の出来るボランティアが一度も入っておらず、「自分たちでやっていきたいのでブルーシート張りの技術を教えてほしい」という岸和田市社協さんからの依頼を頂き、私たちがお役に立てればという気持ちで岸和田市に向かいました。 業者に依頼するしかなかったが、施工は数か月待ちという状況。2 か月たっても、いくつものたらいを並べた中で生活されている家。ブルーシートをはり終わると、安堵の笑顔と共に涙して喜んで頂きましたが、自分ではどうすることもできず、雨の予報に怯えながら過ごされたことを思うと、こちらも涙が出てくるような場面がたくさんありました。 岸和田市のボラセンは、センター長さんはじめ職員の皆さんが住民の方に対してとても親身で前向き。そして私達ボランティアに対しても、同じ目線で活動をしてくださりとても良好な関係ができております。SNSの発信力もあり、ボランティア参加者は日に日に増えていきました。 さらに、地元住民の参加者の方たちは「自分たちの街は自分たちで守る」という意識が高く、作業の習得も早いのです。だんじりというお祭り文化が根付いている街はコミュニティが確立されているのだと感じ、見習いたい街です。 愛知人としても安全を第一に、初心者が安心して屋根に登れる安全帯や親綱を用意して事故のない活動を心がけました。 一人でも多くの方に安全で効率のよいブルーシート張りの技術を継承して、住民さん主体の活動になっていくことが最善だと考えています。
寄付者へのメッセージ	私達の活動にご支援いただき誠にありがとうございました。 雨漏りする家で生活せざる負えない被災者の方の不安を失くし、笑顔と安心に変えることが出来る屋根上作業ですが、 大変な危険を伴います。転落はもちろんのこと、工具一つでも落下させることで思わぬ事故につながります。 安全装備は高価なものが多く、個人では購入が難しいものです。 皆様からのご寄付により、作業の安全を確保することができ、事故なく活動できましたこと改めてお礼申し上げます。

(活動のようす)

